

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
6 9	福島県立原町高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

原町高校では、次のような生徒を求めています

- ①明確な進路目標を持ち、その目標達成に向けて、積極的に学習に取り組む生徒
- ②学校行事や部活動などの特別活動、ボランティア活動など地域での諸活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒
- ③地域や社会の課題に主体的に関わり、考え、行動しようとする意欲のある生徒
- ④将来、教育や保健・医療関係の仕事を通して地域社会に貢献したい生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	20% 程度	本校では、未来をひらく豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成を目指し、一人ひとりが主体的に学ぶ力を育てるための教育活動を行っている。そのため、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 A 型（学業） 学業成績が極めて優秀で、入学後に特別進学クラスに在籍し、国公立大学や難関私立大学への進学を目指し、明確な進路目標を持って意欲的に学習に取り組む者 B 型（スポーツ） 学業成績が良好で、中学校の部活動や地域クラブ活動等において優れた資質・実績等を有する者で、本校でも 3 年間その活動を継続して各種大会で上位を目指し、部活動においてリーダーシップを発揮できる者 ただし、募集要項で指定する部活動に限る

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願 理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 A 型（学業）については、傾斜配点を実施し、国語、数学、外国語（英語）の得点を 2 倍にし、学力検査の満点を 400 点とする。 B 型（スポーツ）の満点を 250 点とする。	本 校 へ の 志 望 動 機 及 び 将 来 へ の 抱 負、高 校 生 活 で 特 に 学 び たい こと 等 について 本人 が 記入 する。	A 型（学業） 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の評定を 3 倍、それ以外の教科については 2 倍とし、345 点満点とする。また、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 380 点満点とする。 B 型（スポーツ） 「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 170 点満点とする。 A 型・B 型ともに部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	A 型（学業）、B 型（スポーツ）のいずれも、個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	A 型（学業） 実施しない。 B 型（スポーツ） 実技を実施する。 実技については、点数化し、250 点満点とする。	全体の満点は、A 型（学業）は 810 点、B 型（スポーツ）は 700 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」を195点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は35点満点として、合計170点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、外国語(英語))を含む。 面接については、点数化し、100点満点とする。	小論文を実施する。 課題となる文章や資料を読み、思考力・判断力・表現力を測る小論文とする。 小論文については、点数化し、100点満点とする。	